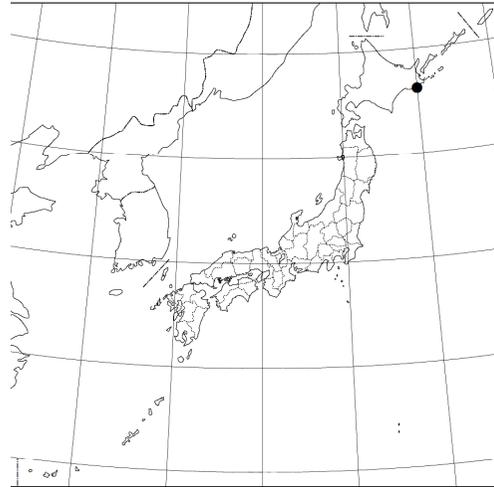


[3] 下の文章の空欄(1)～に適する語または数字を答えなさい。また下の問いに答えなさい。

子午線赤道の全周はおよそ(1:整数で答えなさい)万kmで、赤道が少し長い回転楕円体地球である。地球の表面積は約5.1億平方km、海洋はその(2:整数で答えなさい)割で、3.6億平方kmである。

地球の赤道面と公転面は(3)度26分傾いており、これが季節を生む。北緯(3)度26分を結んだ線は(4)線と呼ばれる。また北緯(5)度34分以北は一年に一日以上極夜または常昼があり、これを(6)と呼ぶ。

太陽が南中した時刻が、昼の12時であるが、一般に標準時を設ける。日本は東経(7)度を標準時としている。ロシアや米国は複数の標準時を持つ。冬至の時に太陽の南中高度が90度となるところを結んだ線が(8)である。春から秋の間時計の針を1時間進める(9)制を採用している国もある。



問1 地図に●で示した北海道釧路市の、太陽の南中時刻は何時何分か。なお地図の緯線経線は5度ごとに入っている。

問2 サビエル高校は北緯34度01分東経131度11分にある。このアンチポデスを求めなさい。(34° 01' N、131° 11' Eのように書いてもよい)

問3 Aさんは大谷選手を現地で見たいと思い、5月12日月曜日に日本を出発し、アメリカ西海岸(標準時経線は西経120度(秋～春))に向かうことにした。時刻表には下のよう

JL062 月火水木金土日 NRT LAX GMT-7
17:25 → 11:15

a この航空機の所要時間は何時間何分か。

[4] 次の文章の空欄に適語を補い、下の問いに答えなさい。

現存する最古の地図は、紀元前7世紀頃の粘土板に描かれた古代(1)の地図で、地球円盤説によって作成されている。その後球体説に変わって、アレキサンドリアーシエネ(現アスワン)間で子午線の長さを測定したエラトステネス 1、経緯線の入った扇型地図を表した人物として(2)がいる。

中世になると、イスラム世界は球体説が残ったが、ヨーロッパは、円盤説に戻り三大陸とその周囲を大洋が囲む(3)マップ、また羅針盤の伝来により、方位線が引かれた(4)海図も作られた。

近世になると、科学により球体説が復活し、トスカネリなどの地図が現れた。このトスカネリに触発されたのが、米国大陸を「発見」した(5)である。

日本では奈良時代、僧(6)が作ったという(6)図が残るが、実測図としては江戸時代後半(7)が作った「大日本沿海輿地全図」が最初とされる。

現在、地形図 2は国土交通省の(8)が作成し、海図は海上保安庁が作成している。100万分の1など世界を描く地図の場合、面積・方位・距離などをすべて正確に描くことはできないため、目的にあった地図を用いる必要がある 3。また、コンピュータ上の地図に様々なデータを表示し、理解・判断の助けとする(9)システムの利用も進んでいる。

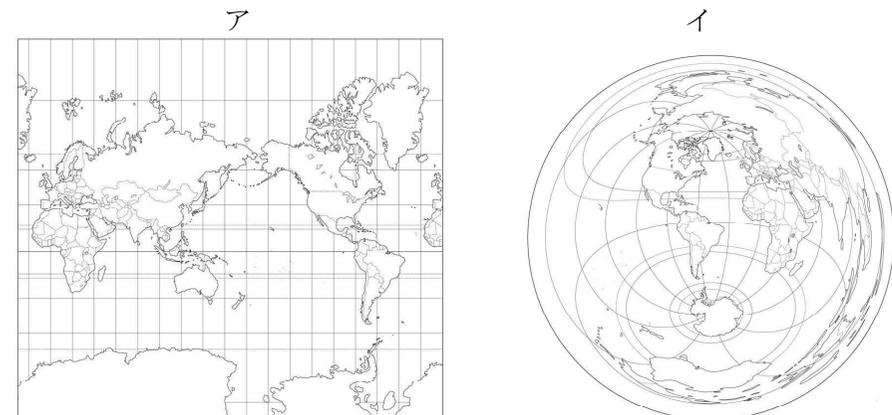
問1 下線部1 次の文章の空欄に適する数字・語句を答えなさい。

エラトステネスは夏至の日に両都市の太陽南中高度の差が7.2度となることを計測した。2点間の距離が5000スタディオン(当時の距離単位、1スタディオンは約157mまたは185m)で同一経線上にあるとすると子午線の長さは(a)スタディオンである。

問2 下線部2 地形図は中央経線から東西両3度の範囲では、緯度80度まで接合できる統一された方法によって作成される。これを何というか。(略称を用いてもよい)

問3 下線部3 次の空欄a～に適する語句を答えなさい。また、dには適する方位を16方位で答えなさい。

メルカトル図法は、任意の2地点間を結ぶ直線が(a)コースとなるため、長らく航海に使われてきた。正距方位図法は、図の中心と他の一点を結ぶ直線が(b)コースで、航空から航海まで広い範囲で使われる。後者は下のア・イのうち、(c)である。(c)によるとブラジルからオーストラリア東部へは(d)に向かうことになる。



問4 次の図1中のA～Cは、時代が異なる3枚の世界図を示したものであり、以下のア～ウの文は、A～Cのいずれかについて説明したものである。A～Cとア～ウとの正しい組合せを、以下の①～⑥のうちから一つ選べ。センター過去問

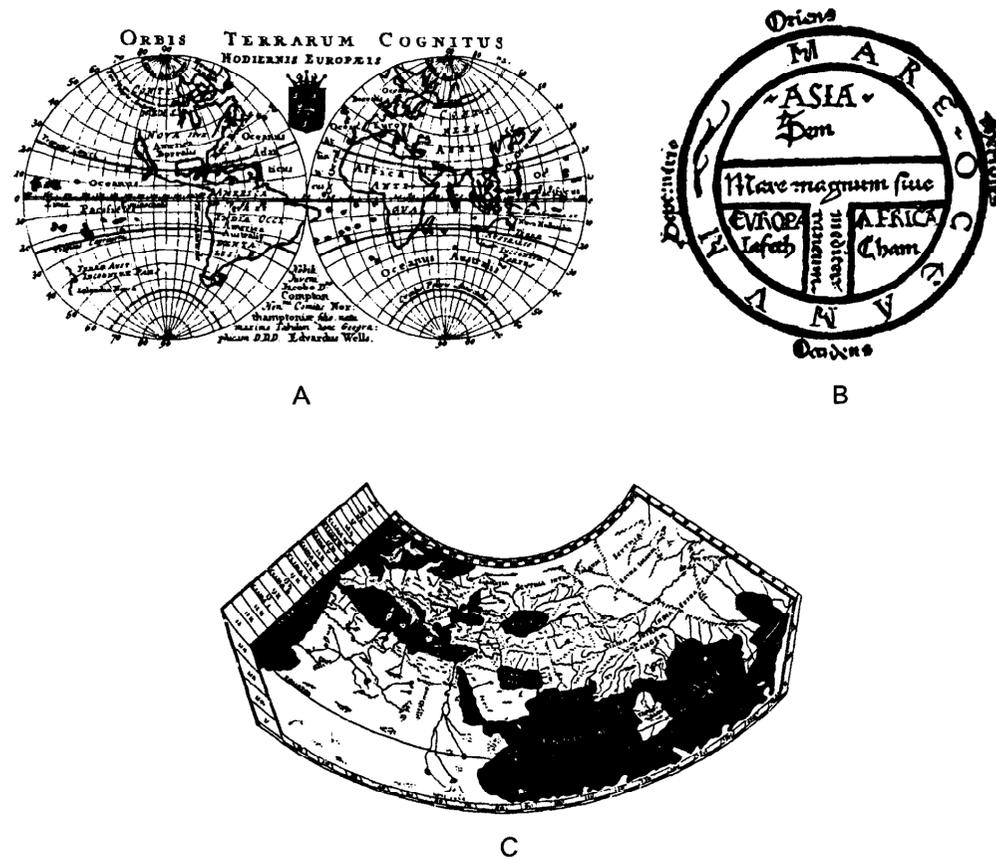


図 1

- ア 古代の地理的知識を表現した世界図であり、南北に比べて東西の距離が過大に描かれている。
 イ 中世の世界図であり、宗教に基づいた世界観が表現されている。
 ウ 近世以降の世界図であり、大航海時代における地理的知識の拡大が反映されている。

	①	②	③	④	⑤	⑥
A	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
B	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
C	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問5 統計地図について説明した次の文①～⑥のうちから、下線部が**適当でないもの**を二つ選べ。ただし、解答の順序は問わない。センター過去問

- ① 区域間の数値の大小を濃淡で表す階級区分図(コロプレスマップ)は、行政区画別に人口密度などを示す場合に用いられる。
- ② 分布状況を点の密度によって表すドットマップは、降水量や気温の地域差を図化するのに用いられる。
- ③ 地域を方眼に区切って表すメッシュマップは、行政区画にとられず区域の事象の数値を表現できるという利点がある。
- ④ 等しい数値の地点を線で結んだ等値線図は、等高線図や等圧線図がなじみ深いが、桜の開花日や地価の分布の表現などにも利用される。
- ⑤ 物資や人などの移動の量や方向を線によって表す流線図は、鉄道の駅ごとの貨物取扱量や乗降客数を示すのに用いられる。

[3]

1 2 3 4
 5 6 7 8
 9

問 1 問 2 問 3 a

[4]

1 2 3 4
 5 6 7 8
 9 問 1

問 2 問 3 a b

c 問 3 d 問 4 問 5

年 組 番 名前

[3]

1 4 2 7 3 2 3 4 北回帰

5 6 6 6 北極圏 7 1 3 5 8 南回帰線

9 サマータイム

問 1 11時20分 問 2 南緯34度01分 西経48度49分 問 3 a 9時間50分
GMTで8:25発18:15着

[4]

1 バビロニア 2 プトレマイオス 3 T O 4 ポルトラノ

5 コロンブス 6 行基 7 伊能忠敬 8 国土地理院

9 地理情報 問 1 250000スケール 5000×360/7.2
UTM図法

問 2 エンハール横メルカトル図法 問 3 a 等角 b 大圏

c イ 問 3 d 南南西 問 4 6 問 5 2 ・ 5